

第2回上天草市フットサル大会



第1回大会から

平成23年3月27日(日)松島総合センターアロマ

主催：上天草市サッカー協会

「上天草市のサッカー情報は上天草市サッカー協会サイトから」
http://sports.geocities.jp/kamiamakusa_fa/

第2回上天草市フットサル大会 開催要項

1. 趣旨 上天草市内在住の人を対象に、少人数でもできるフットサルをする機会を与え、フットサルの普及及び競技力の向上と、競技をとおして人の人との交流と親睦を深めることを目的とする。
2. 主催 上天草市サッカー協会
3. 期日 平成23年3月27日(日)
4. 会場 上天草市松島総合センターアロマ
5. 時間 午前9時 代表者会議
午前9時30分 試合開始
6. 参加資格 上天草市内在住の方(高校生以上)
7. 参加料 1チーム3,000円。ただし、上天草市サッカー協会登録団体については2,000円。参加料は申込時に徴収する。なお、参加申し込み後に参加を辞退する場合は、参加料は返還しない。
9. 申込方法 別紙申込書により、申込み先(別紙参照)へ平成22年3月11日(金)までに協会理事またはFAX(0964-56-4972)にて申し込むこと。
10. 組み合わせ抽選 当日の代表者会議で組み合わせを決定する。
11. 実施要領
 - (1) 参加人員 競技者は5人。選手登録は10名まで。
選手登録名簿の追加・変更がある場合は代表者会議まで。
二重に出場(登録)することは認められない。但し、チーム代表者は重なってもかまわない。
 - (3) 競技方法 ルールはこの要項によるもののほか、フットサル競技規則で行う(要点別紙)。
参加チーム数の増減により、参加チームの試合数が2試合以上となるようにリーグ戦、リンク戦、トーナメント戦のいずれかで運営する。
リーグ戦及びリンク戦を取り入れる場合のトーナメント戦進出チームの決定順は、勝ち3点、引分け1点、負け0点の勝点制とし、勝点の多いチームを上位とする。勝点と同じ場合は、総得点、総失点、直接対決で順位を決定し、それでも同じ場合は対象チームのPK戦で決定する。
 - (4) その他 試合球は主催者側で準備する。
ユニホームは特に必要ないが、ビブスの数に限りがあるので、できるだけ色の揃った服で参加をお願いします。また、フットサル専用または体育館使用のシューズ、ストッキングを着用することとする。レガースの着用については、義務としない。
審判員については、主審は協会登録の有資格者が行い、副審は試合のないチームから1名出すこと(資格の有無は問わない)。
大会中の事故及びけが等については、主催者側は一切責任を負わないので、

保険等には各チームで加入しておくこと。

13. 大会役員等

役 職	氏 名	職 務
大会会長	平田実 (サッカー協会会長)	大会に関する全ての裁定権を持つ
担当部会長	平本泰生 (" フットサル部会理事)	競技会の準備、進行の責任者
審判委員長	碓憲樹 (" 審判部会理事)	試合中の競技に関する審判の責任者
競技役員1	友添真也 (" 社会人部会理事)	担当部会長を補佐し大会の進行を行う
競技役員2	島崎克明 (" 社会人部会理事)	担当部会長を補佐し大会の進行を行う

上天草市フットサル大会試合要項

1. 競技場 縦(タッチライン)40m × 横(ゴールライン)20m
ペナルティエリアの半径は6m
第2ペナルティエリアは両ゴールポストの中央から10m
センターサークルの半径は3m
コーナーキックのエリアの半径は0.25m
会場の広さに応じてコートの大さを調整することもできる。
2. 競技人数 5名
3. ボール 4号球 ローバウンド
4. ゴール 高さ2m、幅3m、奥行き1mのハンドボールゴールと同一サイズのものを使用する。
5. ルール等
 - (1) 試合時間は次のとおりとする。但し、大会運営上変更することもある。
前後半10分、ハーフタイム3分
 - (2) 各チーム前後半1回ずつ1分間のタイムアウトを取ることができる。
 - (3) 選手交代は、競技中(インプレー中)でもでき、登録人数内であればいつでも入れ替わることができる。ただし、先にアウトする選手がピッチの外に出たのを必ず確認して、イン選手が入るようにする。
 - (4) スライディングタックルはファウルとします。相手側の直接フリーキックでプレーを再開します。
 - (5) ボールがタッチラインを越えた時は、キックインでプレーを再開する。(4秒以内)
 - (6) キックオフでも直接ゴールを狙うことができます。ゴールインすれば、ゴールと認められます。
 - (7) キーパーから出たボール(スローでもキックでも)は、一度ハーフウェイラインを超えるか、自陣で相手選手がボールに触れるかでないと、バックパスとなり、相手側の間接フリーキックで、プレーを再開します。
 - (8) キーパーのキックによるプレーの再開はできません。すべて、スローによります。
 - (9) その他のルールについてはフットサル競技規則に準じて審判の判断で決定する。
6. 審判 主審の裁定に対する抗議は認めない。
7. その他
 - (1) 喫煙については、所定の場所ですること。
 - (2) 大会等で出たゴミは持ち帰ること。
 - (3) 飲食については、アリーナ内ではしないこと。ただし、2階の応援席ではしても良い。

キックイン

- ① ボールをライン上に静止しないとできません。
 - ② 軸足（蹴り足でない方の足）がラインを踏み越えてはいけません。
 - ③ ボールを蹴れる状態から4秒以内にプレーを再開しないとダメ。
- ※ 以上の事を守らないと、相手ボールからのキックインとなります。

交代ルール

- ① 交代時は、交代ゾーンからインプレー中でも交代が出来ます。ただし、中にいる選手が完全に外に出てから、ベンチの選手は中に入らないといけません。
- ※ 上記の事を守れない場合、後から入った選手は警告の対象となります。

キーパーへのバックパスルール

- ① キーパーからでたボール（スローでもキックでも）は、1度ハーフウェイラインを越えるか、自陣で相手選手がボールに触れるかでないとキーパーへは戻せません。
 - ② キックインからはキーパーへパスが出せますが、1度キーパーがボールに触れた後は①と同じです。
- ※ 以上の事を守らないと、相手ボールの間接フリーキックとなります。
- ※ この事がペナルティーエリア内で起きた場合は、ボールが一番近いエリアラインからとなる。

ゴールクリアランスについて

- ① ゴールクリアランスとは、サッカーで言うゴールキックに相当するものになります。
 - ② ゴールクリアランスでは、キーパーはペナルティーエリア内から、ボールを手で投げで再開します。また、味方選手はエリア外でボールを受けなくてはなりません。
- ※ 以上の事を守らない場合、もう1度やり直しとなります。但し、繰り返し行為は遅延行為として、警告の対象になります。
- ※ ゴールクリアランスはアウトオブプレー中の再開方法であって、インプレー中はキーパーはスローでもキックでも試合を始める事が出来ます。

スライディングファールについて

- ① 相手選手に対してボールを奪いに行くスライディングタックルは正当なタックルであってもフットサルでは禁止となります。但し相手選手のシュートやパス等のコースを切るスライディングはファールになりません。
- ※ スライディングタックルでのファールは警告の対象となります。
- ※ ゴールキーパーはペナルティーエリア内であれば、過剰な行為でない限り、反則にはなりません。

4秒ルールについて

- ① キックイン・コーナーキック・フリーキック・ゴールクリアランス等は全て4秒以内に始めないといけません。
 - ② ゴールキーパーは自陣コート内ではいかなる場合も4秒以内にボールをはなさないといけません。
- ※ 以上の事を守らないと相手ボールとなります。

このルールは、試合中に守らなければならない重要なルールです。違反すると相手ボールとなり、試合の流れが大きく変わります。特にゴールキーパーは、自陣コート内でボールを保持する時間が4秒を超えないように注意してください。

キックイン、コーナーキック、フリーキック、ゴールクリアランスなどのキックは、すべて4秒以内に開始する必要があります。これは、試合のペースを速く保つためのルールです。違反すると相手ボールとなり、試合の流れが大きく変わります。

ゴールキーパーは、自陣コート内でボールを保持する時間が4秒を超えないように注意してください。これは、試合のペースを速く保つためのルールです。違反すると相手ボールとなり、試合の流れが大きく変わります。

このルールは、試合中に守らなければならない重要なルールです。違反すると相手ボールとなり、試合の流れが大きく変わります。特にゴールキーパーは、自陣コート内でボールを保持する時間が4秒を超えないように注意してください。

キックイン、コーナーキック、フリーキック、ゴールクリアランスなどのキックは、すべて4秒以内に開始する必要があります。これは、試合のペースを速く保つためのルールです。違反すると相手ボールとなり、試合の流れが大きく変わります。

ゴールキーパーは、自陣コート内でボールを保持する時間が4秒を超えないように注意してください。これは、試合のペースを速く保つためのルールです。違反すると相手ボールとなり、試合の流れが大きく変わります。

このルールは、試合中に守らなければならない重要なルールです。違反すると相手ボールとなり、試合の流れが大きく変わります。特にゴールキーパーは、自陣コート内でボールを保持する時間が4秒を超えないように注意してください。

キックイン、コーナーキック、フリーキック、ゴールクリアランスなどのキックは、すべて4秒以内に開始する必要があります。これは、試合のペースを速く保つためのルールです。違反すると相手ボールとなり、試合の流れが大きく変わります。